

演芸本部長挨拶

演芸本部長を担当致します梅原です。伝統と歴史ある江刺甚句まつり。我々珠蓮会は来年5月、第44回を迎える江刺甚句まつりへ主役として参加いたします。準備委員会から始まり、総合案内、縁日市を通して固く結ばれた会員相互の絆。我々が主役となる第44回江刺甚句まつりを盛り上げ、大成功を収めるためには会員の皆さんひとりひとりの力が必要です。

本祭りにあたり演芸部門では、主として踊りを担当する第1演芸部。お囃子を担当する第2演芸部があります。踊りに関しては会員全員で取り組みますので皆さんの協力が必須となります。お囃子に関しては11月下旬(予定)からの伝承練習参加となります。

本格始動は年が明けてからとなりますが、まだまだ会員数が足りません。御友人等々お誘い頂き、会員の皆さんが参加して良かったと思えるような最高のまつりを演出してまいりますので、皆様の更なるご協力をお願いし、就任にあたっての挨拶とさせていただきます。



演芸本部長 梅原貴弘

えさし夏まつり流灯会に参加しました。

8月16日(火)は雨が心配されましたが、ちょうど良い晴れ間の天気にも恵まれました。珠蓮会の参加者は25名。役割は「流し場の補助」でした。

男性10名程が川へ入り、大量のこっば(小さく切った板に綿を貼ったもの。流す前に灯油漬けにする。)や灯籠(精霊船)を川へ流しました。そのうち3名程はそれらへ着火する係。間の中、ヘッドライトを頼りに火を灯し続けました。その間、川岸では男性陣がこっばの灯油漬け作業、女性陣が流す船の準備、着火用松明の補充などに追われました。

「流れた灯籠はいかがでしたでしょうか。」「精霊は無事にお帰りになられたでしょうか。」この日、我々は、眺めが美しいかどうかではなく、精霊をお送りするためだけに汗と灯油にまみれながら必死でしたが、みんな終わったら素敵な笑顔でした。

あの達成感は、これからも忘れないことでしょう。お疲れ様でした。



カラー画像はHPをご覧ください。

[しゅれんかい](#)

[検索](#)

珠蓮会では引き続き、同級生皆様のご入会をお待ちしております。

珠蓮会会員絶賛募集中!! みんなで江刺甚句まつりに参加しよう!!

[珠蓮会事務所]〒023-1103 岩手県奥州市江刺区西大通り 4-11-2 [E-mail] shurenkai@pup.waiwai-net.ne.jp

珠蓮会会報第9号 [発行日]平成28年8月31日 [発行責任者]前田誠一郎 [編集]珠蓮会広報部